

# 花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校  
令和6年3月21日 No.101

卒業おめでとうございます



135名の卒業生の皆さん、卒業おめでとうございます。この6年間を振り返ると、いろいろなことが思い出されることでしょう。不安を抱えながらも期待に胸を膨らませ1年生として学校の門をくぐったあの日から6年、吉浜小学校を巣立つ日が来ました。

今年度は吉浜小学校の最上級生として、下級生の手本となる姿をたくさん見せてくれました。運動会やミニコンサートでは、お家の方々や私たちに大きな感動を与えてくれました。そして下級生には、自分たちも6年生のようにになりたいという、目標も与えてくれました。

また、先日のコース別全学年レクでは、下級生に楽しんでもらうために多くの子が実行委員に手を挙げ、レクの企画・準備・運営をしてくれました。そんな皆さんを見て、感謝の気持ちを抱き、「ありがとうございました」と声をかけたり、片付けを手伝ったりする下級生の姿がありました。

このようにいつも学年や学校をよくしていこうと思い、自分たちで考え、友達と支え合い、励まし合いながら自ら行動に移していたからこそ下級生の心を動かしたのだと思っています。私が口にしてきた「最高学年の姿が学校の雰囲気を作る」とはこのことなのです。6年生の皆さん、本当にありがとうございました。

このようなすばらしい卒業生の皆さんには果てしなく広がる大きな未来が待っています。その未来に向かっていく皆さんに、この先もってほしいものが三つあります。

一つ目は支え合い励まし合えるよい友達です。思い悩んだ時、励まし力になってくれるのも、また、喜びを分かち合うことができるのも友達です。中学校での新しい出会いも大切に、よい友達をもつ、そして、自分も相手の立場に立って考え行動するよい友達であってほしいと思います。

二つ目にもってほしいものは責任です。中学生になると自分で考え、自ら行動に移す場面が増えます。そこには自分で判断できる楽しさと合わせて責任が生まれます。自分の行いに責任を果たすことは大きな信頼につながります。人に深く信頼される人になってください。

三つ目にもってほしいものは夢です。皆さんには無限の可能性が 있습니다。夢に向かって努力のできる人になってください。これから色々な経験を重ね、多くのものに触れ、視野を広げることで自分の夢をしっかりとつていけるようになります。そして、その夢に向かってよい友達と自分の行いへの責任をもち、こつこつと努力を積み重ねていけば、皆さんらしい道を、皆さんらしく進んでいくことができるでしょう。皆さんの未来へ続く道を応援しています。

保護者の皆様、お子さんのご卒業、まことにありがとうございます。職員一同、心よりお慶び申し上げます。また、これまで長年にわたって本校にご支援、ご協力いただきましたことに、厚くお礼申し上げます。本当にありがとうございました。これから、お子さんが中学校へ進み、さらに大きく成長していく中で、多くの悩みや不安も出てくると思います。そんな時、やはり一番頼りにされるのがご家族の皆さんです。親子のコミュニケーションを深めながら、お子さんの自立を温かく見守っていただきますようお願いいたします。

<卒業証書授与式式辞より抜粋>



# 花咲く明日を

～ 吉浜小学校だより ～



高浜市立吉浜小学校  
令和6年3月22日 No.102

## よくがんばったこの1年

本日、修了式、久しぶりに体育館に集合して行いました。6年生から最高学年のバトンを受け継いだ5年生は真っ先に入場し、立派な姿勢で静かに下級生の入場を待ちました。そのすてきな姿に、4年生も3年生も同様にすばらしい姿勢で低学年を待っていました。まさに、「最高学年が学校の雰囲気を作る」ことを示しているようでした。子どもたちのこの1年の成長をあらためて実感した瞬間でした。

修了式では以下のような話をさせていただきました。

みなさん、おはようございます。

先ほど、代表のみなさんに修了証書をわたしました。修了証書とは、その学年で学ぶべき内容をちゃんとやり遂げましたよという証明書です。ですから、みなさんは今の学年でやることは全て終え、今日で終わりということになります。

さて、入学式・始業式の際に、自分の目標を立てて、それに向かって頑張りましょうというお話をしました。この一年間、振り返ってみて、みなさんどうだったでしょうか。

先生は令和5年度も、みなさんと一緒に過ごしてきましたが、みなさんは本当に大きく成長したと思っています。先生が一番嬉しく思っていることは、学校やクラス、友達のためによいと思ったことを進んで行っていく子が増えたことです。例えば、今年、1年生の子が毎日、正門であいさつ運動をしています。先日は、放課に汚れていた廊下をモップや雑巾できれいにしてくれている2年生の子たちがいきました。また、毎日、校内の掃除をしてから帰っていく5年生の子もいます。言われたからやるのではなく、自分で考えてよいと思ったことを進んでやっていく、本当に素晴らしいです。その他にも、勉強をがんばったり、友達にやさしくしてあげたりするなど、嬉しい場面をたくさん見ました。大きな成長を感じました。

でも、それは、みなさんだけの力で成長できたのではないと思います。みなさんの周りにはたくさんのお友達がいます。この友達のおかげでがんばれた、勇気をもらったということはありませんでしたか。一人ではがんばれないことも仲間と一緒に頑張ったからがんばれたということはなかったでしょうか。

また、先生方は、みなさんが帰った後も、みなさんのために遅くまで授業の準備やいろいろな仕事をしています。そんな先生がそばにいて応援してくれたからこそ成長できたのではないのでしょうか。

そして、先生や友達に加え、やはり一番みなさんを応援してくれたのは家族のみなさんだと思います。家族のみなさんの応援や励まし、支えがあったからこそ成長することができたと思っています。

そんな先生やクラスの友達とも今日でお別れです。友達には「仲良くしてくれてありがとう」、先生には、「今までありがとうございました」など、今日は、「ありがとう」という言葉を言い合って、この一年の最後の日を終わらしましょう。もちろんお家に帰ったら家族のみなさんにも「ありがとう」を伝えてください。

さて、次に登校するのは四月四日、始業式です。みなさんは一つ学年が上がります。今は、卒業していった6年生がいまいません。さみしい気持ちがありますが、四月には新一年生が入学し、5年生が新6年生になります。新6年生になる5年生のみなさん！吉浜小学校はみなさんのがんばりにかかっています。学校の雰囲気を創るのは最高学年である6年生だと先生は思っています。よろしくお願いします。

四月四日は、先生も新しい、友達も新しい、そして、何よりも自分の気持ちも新しい、そんな新しい一年のスタートの日です。新しい目標をもち、気持ちよく新年度をみんなて迎えましょう。



次の登校は4月です。子どもたちが希望をもって登校できるようお声がけをよろしくお願いいたします。1年間、本校の教育活動にご理解とご支援をいただき、本当にありがとうございました。